

防災減災学術連携委員会（第25期・第6回）

議事要旨

日 時：令和4年4月8日（金）10:00～11:40

会 場：Zoom ミーティングを用いたオンライン会議

出席者： 米田雅子（委員長）、安村誠司（副委員長）、田村和夫（幹事）、永野正行（幹事）、
畝本恭子、大西隆、小池俊雄、鈴木康弘、高橋良和、寶馨、竹内徹、中村尚、
平田直、目黒公郎、森口祐一、山本あい子、山本佳世子、吉原直樹、若尾政希
（19名）

欠席者： 今村文彦、菊地優、齊藤大樹

事務局： 小山堯

議 題：

- 1) 前回議事要旨案の確認
- 2) 防災学術連携シンポジウムの開催について
- 3) 府省庁・防災学術連携体との連絡会について
- 4) 土木工学・建築学委員会 IRDR 分科会の学術フォーラム・提言作成との連携について
- 5) その他

配付資料：

- 資料1 前回議事要旨案（第25期・第5回）
- 資料2 第13回防災学術連携シンポジウム__ちらし
- 資料3 第4回防災に関する学術会議・学協会・府省庁の連絡会（テーマ検討案）
- 資料4 IRDR 分科会 学術フォーラム案
- 資料5 IRDR 分科会 提言骨子案

議 事：

- 1) 前回議事要旨案の確認
 - ・田村幹事より、資料1を用いて、前回議事要旨案の説明があり、異議なく承認された。

2) 防災学術連携シンポジウムの開催について

・田村幹事より、資料 2 を用いて、5 月 9 日に開催される第 13 回防災学術連携シンポジウム「自然災害を取り巻く環境はどう変化してきたか」のプログラムについて説明があり、米田委員長と永野幹事から補足説明があった。これに関して新型コロナウイルス感染症との関係で開催方式についての検討が行われ、当面は会場の人数制限等、感染症対策を考慮した上で、オンラインと会場とのハイブリッド方式で開催する方針で進めることになった。

3) 府省庁・防災学術連携体との連絡会について

・田村幹事より、資料 3 を用いて、第 4 回防災に関する学術会議・学協会・府省庁の連絡会について、複数のテーマ案の説明があり、米田代表幹事より補足説明があった。これに関して意見交換が行われ、テーマ案 1 の「自然災害を取り巻く環境の変化と日本の防災政策」を中心として、テーマを少し絞った形で進めることになった。今後、内閣府防災担当との協議を経てテーマを決定する。

4) 土木工学・建築学委員会 IRDR 分科会の学術フォーラム・提言作成との連携について

・小池委員より、資料 4、5 を用いて、IRDR 分科会（林春男委員長）にて検討されている「国難級災害を乗り越えるためのレジリエンス確保のあり方」に関する提言の骨子案と、関連して 7 月 7 日に開催予定の学術フォーラムの内容について説明があった。防災減災学術連携委員会もこの IRDR 分科会の活動と連携して進めることとする。

5) その他

・山本佳世子委員より、防災学術連携体の企画として、トンガ海底火山噴火とそれに伴う津波に関する Web 研究会が 4 月 15 日に開催されることのご案内があった。

・次回の防災減災学術連携委員会は、8 月 2 日の府省庁との連絡会として開催することとする。

以上